

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (881), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (882), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, citizen participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (883), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 885 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 開かれた効率的な経営, ②事業主体 ●市 ○その他, ③事業期間 ~, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤担当職員数 3人 (換算人数 0.8人), ⑥事業費 (人件費含む) 総事業費 725,979千円, ⑦当該(開始)年度 (当初) 29,554千円 (うち人件費 7,040千円), (変更後) 千円 (うち人件費 千円), ⑧施策の位置づけ 施策コード 62302, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし, 基本計画地区別計画への位置づけ ○有 ●無, 部門別計画への位置づけ (計画名) 我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的: 水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。
(3) 事業内容: 内容 ●開閉栓業務 ●量水器の検針・点検業務 ●納付書発送業務 ●料金賦課、徴収・収納業務
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討 ○有 ●無

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) (1)目標設定は適切か?
(6) (2)事業費削減の工夫をしているか?
(7) (3)目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	886	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 経営基盤の強化	実施計画への位置づけ		○有 ●無		②部課名	水道局・経営課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区		○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.35人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	29,114千円 (うち人件費 3,080千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。			事業目的	計画事業に掲げる目標への到達度や外部環境の変化等を的確に把握することにより、合理的で効果的な事業執行を図れるようにするため					
(3) 事業内容	内容	計画事業の進捗状況を把握し、社会経済情勢等の外部環境の変化を踏まえた評価や要因の分析を行い、今後の対応方針を検討する。 ⇒我孫子市水道事業実施計画中期計画第Ⅲ期4か年実施計画（平成27年度～平成30年度）における水道局内の連絡調整、及び水道事業経営、財務計画の総統制を行う。 我孫子市水道事業のマスタープランである長期的な視点を踏まえた戦略的な水道事業計画となる（仮称）我孫子市水道事業基本計画及び経営戦略の策定に着手する。			当該年度執行計画	事務事業進捗状況の確認（6月、9月、12月、3月） 水道事業基本計画及び経営戦略の策定					
		当該年度活動結果指標	進行管理事業数	単位	本	想定値	15		実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該(開始)年度	進行管理を行うことで、計画と実績の乖離及びその原因を分析し、計画の確実な推進を図る。			直接	当該年度執行事業件数/当該年度計画事業件数×100		%	100	100		
3年後	進行管理を行うことで、計画と実績の乖離及びその原因を分析し、計画の確実な推進を図る。			直接	当該年度執行事業件数/当該年度計画事業件数×100		%	0	100		
最終(概ね5年後)	進行管理を行うことで、計画と実績の乖離及びその原因を分析し、計画の確実な推進を図る。			直接	当該年度執行事業件数/当該年度計画事業件数×100		%	0	0		
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度			平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
						基本計画・新水道事業ビジョン策定業務 アセットマネジメント策定・再評価業務 経営戦略策定業務委託	17,518 5,276 3,240		基本計画・新水道事業ビジョン策定業務 アセットマネジメント策定・再評価業務 経営戦略策定業務委託	17,518 5,276 3,240	
(9) 財源内訳	予算(済)額	合計		0	合計	26,034	合計	26,034	合計	0	
	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		0		26,034		26,034		0	0	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.35		0.35	0		0		0		
	正職員人件費	3,080		3,080	0		0		0		
	嘱託職員報酬額	0		0	0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0	0		0		0		
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	3,080		29,114	26,034		26,034		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	205.33千円/本		1,940.93千円/本								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事務事業の効率化や経営の健全化を進め、合理的かつ効率的な水道事業運営を図るため、水道事業計画の進行管理事務は必要不可欠である。 また水道事業の将来を展望し、平成31年度以降の目指すべき方向や新たな目標を定める必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 ■④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>			
	29,114	△26,034	<削減の内容> 包括業務委託の拡充		<超過理由等>					
事業費削減率(%)		△845.26								○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	0.34	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (887), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進) and a space for comments.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (888), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

3. 事後評価 - Summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (889), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 縮小, etc.)

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion direction).

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (900), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (902), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 903 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 給水装置の適正な維持管理, ②事業主体 ●市 ○その他, ③事業期間 平成19年度～平成30年度, ④対象地区 ○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市, ⑤担当職員数 2人 (換算人数 0.4人), ⑥事業費 (人件費含む) 0千円, ⑦当該(開始)年度 (当初) 3,654千円 (うち人件費 3,520千円), (変更後) 千円 (うち人件費 千円), ⑧施策の位置づけ 施策コード 62301, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点3, 基本計画地区別計画への位置づけ ○有 ●無, 部門別計画への位置づけ (計画名) 我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的: 安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。
(3) 事業内容: 申込者からの給水装置工事の申請について、その内容を審査し適否を判断し、承認するとともに、それに伴う給水申込納付金、給水装置工事設計審査手数料、給水装置工事検査手数料を賦課する。承認後の工事検査に当たっては、立合いを行い設計に基づいて工事が適正に行なわれているか検査確認する。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(5) 財源内訳: 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度
(6) 人件費等: 換算人数(人) 0.5, 正職員人件費 4,400, 嘱託職員報酬額 0, 臨時職員賃金額 0
(7) 事業費(予算(済)額+正職員人件費) 4,607, 3,654, 134, 134
(8) 単位費用(事業費/活動結果指標) 10.97千円/件, 36.54千円/件

2. 事業の評価 (DO+CHECK)
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性): 給水装置工事の申請は、水道法に基づく安心安定して水を供給するために必要であり、給水装置等が法令に定める構造及び材質基準に適合している必要があることから、給水装置工事監理業務によりその適合性を審査及び検査することは、必要なものである。
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性): ●民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり): 参加・協働の内容 工夫の具体的な内容
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?: 配慮の視点 取組む内容
(5) 目標設定は適切か?: 現況値(a)(%) 100, 目標値(b)(%) 100
(6) 事業費削減の工夫をしているか?: 対策実施による事業費削減 実施予定の対策
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用): 目標値対事業費(e) 2.74, 計算方法 ●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費

3. 事後評価
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (905), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	909	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 快適な水道水の利用 個別事業 直結・増圧給水の普及促進	実施計画への位置づけ		○有 ●無		②部課名	水道局・経営課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	平成19年度 ~ 平成30年度		⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.2人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 2,753千円 (うち人件費 1,760千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	直結直圧給水・直結増圧給水の普及促進により、小規模貯水槽の衛生問題解消と安全でおいしい水の供給を図る。				
(3) 事業内容	内容	実施要領による一定の条件のもと、3階建て以上の新規共同住宅については直結増圧給水、3階までの専用住宅及び店舗併用住宅については直結直圧給水の普及を推進し、既設の小規模貯水槽水道設置者に対しては、貯水水道から直結給水への切替えを積極的に推進する。			当該年度執行計画	共同住宅等の新規申請については、直結給水実施要領により、直結給水可能なものは直結給水を指導し、既設の小規模貯水槽水道設置者に対しては、直結給水への切替えを進める。				
		当該年度活動結果指標	指導数	単位	件	想定値	10	実績値		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該(開始)年度	直結増圧給水方式件数の向上				直接	指導数		件	10	10
3年後	直結増圧給水方式件数の向上				直接	指導数		件	0	10
最終(概ね5年後)	直結増圧給水方式件数の向上				直接	指導数		件	0	10
(7) 事業実施上の課題と対応	配水管網状況や配水圧の関係で直結増圧給水が実施できない場合がある。この場合は、貯水槽方式とするよう指導するしかない。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		直結・増圧給水配水計算対応業務委託	897	直結・増圧給水配水計算対応業務委託	962	直結・増圧給水配水計算対応業務委託	962	直結・増圧給水配水計算対応業務委託	962	
		自動水圧測定器点検保守	31	自動水圧測定器点検保守	31	自動水圧測定器点検保守	31	自動水圧測定器点検保守	31	
		合計	928	合計	993	合計	962	合計	993	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源		928		993		962		993		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.2	換算人数(人)	0	換算人数(人)	0		
正職員人件費	2,640	正職員人件費	1,760	正職員人件費	0	正職員人件費	0			
嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0			
臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0			
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	3,568	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	2,753	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	962	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	993			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	356.8千円/件		275.3千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	受水槽を介さずに直接給水できる直結直圧(増圧)方式の給水は、水道水をより安心・快適に利用できる給水方式として需要が高まっていることや、直結給水の拡大によって貯水槽水道に対する衛生問題の改善、設置スペースの有効利用、本管の水圧を利用することによる省エネルギー化になることなどから必要な事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	10	10	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
22.84									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.36	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
		件 10万円							

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	910	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 給水装置の適正な維持管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・経営課			
		個別事業 給水装置の維持管理								
	③事業主体	<input checked="" type="radio"/> 市 <input type="radio"/> その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市				
	⑤事業期間	平成19年度 ~ 平成30年度			⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.4人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	18,100千円 (うち人件費 3,520千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	給水装置の管理区分、漏水および給水栓等の修理時の連絡先等、お客さまとしての必要な基礎的知識などに対する情報をホームページなどの媒体を用いて発信する。また、漏水修繕などの給水施設の維持管理を行う。				
(3) 事業内容	内容	給水装置内係の情報の提供 給水装置の廃止処理 給水装置工事兼給水契約申込書及び給水装置工事竣工図書の整理保存 穿孔不良など給水施設の維持管理			当該年度執行計画	①ホームページなどを利用し給水装置に関する情報（維持管理方法、故障時の対応・連絡先、事故等）をわかりやすく発信する。 ②給水装置工事兼給水契約申込書及び給水装置工事竣工図書の整理保存 ③穿孔不良など給水施設の維持管理（随時）				
		当該年度活動結果指標	給水装置点検数	単位	件	想定値	150	実績値		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該(開始)年度	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置修繕数		件	155	120
3年後	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置修繕数		件	0	120
最終(概ね5年後)	必要な修繕を行い給水施設を適正に維持管理する。				直接	給水装置修繕数		件	0	120
(7) 事業実施上の課題と対応	設置年度が古い給水管では、装置の不具合が増加する傾向があるが、古い給水管全てを敷設替することは不可能であることから、不具合を発見次第修繕を行い、不具合の影響を最小に抑える。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		通年修繕分		13,608	通年修繕分		14,580	通年修繕分		14,580
		通年修繕分		13,608	通年修繕分		14,580	通年修繕分		14,580
		合計		13,608	合計		14,580	合計		14,580
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
	一般財源			13,608			14,580			14,580
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.4		0.4		0		0		
	正職員人件費	3,520		3,520		0		0		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	17,128		18,100		14,580		14,580			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	171.28千円/件		120.67千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	水道事業中期計画に基づき、安全で快適な水を供給するためには、給水装置の維持管理に関する基礎的知識の普及が重要であり、その情報をわかりやすく発信する必要がある。また、給水施設は必要な修繕を行い適正に維持管理する必要がある。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容> 該当なし				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		
	155	120	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (件)	達成率 (%) (b/f × 100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未満 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <input type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
△5.67										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要	
	0.66	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (e/h) × 100			
		件	10万円							

3. 事後評価									
<input type="radio"/> 現状どおり推進 <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 結合 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 事業手法見直し <input type="radio"/> その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1491), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, goals, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	2142	課コード	0901	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	経営基盤の強化 貯蔵品管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	②部課名	水道局・経営課			
	③事業主体	●市 <input type="radio"/> その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)	0.1人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 34,780千円 (うち人件費 880千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実に努めます。			事業目的	資産を有効に活用する。				
(3) 事業内容	内容	貯蔵品準備計画を作成し、購入、出納等適切な在庫管理を行い、棚卸を経て次年度へ継承する。 ①貯蔵品の購入 ②在庫管理 ③棚卸し ④貯蔵品出納			当該年度執行計画	通年・在庫管理、貯蔵品の搬入、貯蔵品の出納 10月・貯蔵品準備計画の策定 3月・棚卸				
		当該年度活動結果指標	貯蔵品の出入庫数 (出庫数+入庫数)			単位	個	想定値	20,000	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該(開始)年度	貯蔵品回転率の上昇				直接	貯蔵品(たな卸資産)回転率=営業収益-受託工事収益/(期首たな卸資産+期末たな卸資産)/2)		回	119.6	149.04
3年後	貯蔵品回転率の上昇				直接	貯蔵品(たな卸資産)回転率=営業収益-受託工事収益/(期首たな卸資産+期末たな卸資産)/2)		回	0	149.04
最終(概ね5年後)	貯蔵品回転率の上昇				直接	貯蔵品(たな卸資産)回転率=営業収益-受託工事収益/(期首たな卸資産+期末たな卸資産)/2)		回	0	149.04
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			棚卸購入限度額	33,497		たな卸資産購入限度額	33,900			
		予算(済)額	合計	33,497	合計	33,900	合計	0	合計	0
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
	一般財源		33,497		33,900		0		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.1		0.1		0		0		
	正職員人件費	880		880		0		0		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)		34,377		34,780		0		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0.86千円/個		1.74千円/個						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	経営基盤を強化するために、資産の有効活用が必要なため。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>						○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容>なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容>環境に配慮した製品の購入に努める						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (回)	目標値(b) (回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	119.6	149.04	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (回)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
△1.17									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.43	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2143), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status row (現状どおり推進, etc.)

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2144), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 2145 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 水道経営の健全化のため...
(3) 事業内容: ①関連する例規の制定及び改廃...
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 2146 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 経営基盤の強化 個別事業 公用車管理 実施計画への位置づけ ○有 ○無 ②部課名 水道局・経営課
(2) 目的: 水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の削減を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。
(3) 事業内容: 各担当で管理していた公用車両の管理（調達、運用、維持修繕）を一括して行う。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 指標種類 指標 単位 (5)現況値 (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 耐用年数による車両入れ替えと行いながら適切な車両数を検討する 代替案検討 ○有 ●無

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか？
(5) 目標設定は適切か？
(6) 事業費削減の工夫をしているか？
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 2147 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5) 現況値, (6) 目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討
(8) 施行事項: 実施内容費用, 平成28年度, 平成29年度, 平成30年度, 平成31年度
(9) 財源内訳: 国庫支出金, 県支出金, 起債, 一般財源, その他の財源
(10) 人件費等: 換算人数(人), 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標): 225.3千円/件, 225.2千円/件

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫: 参加・協働の内容, 工夫の具体的な内容
環境への配慮: 配慮の視点, 取組む内容
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2148), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2149), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 2150 課コード 0901 会計種別 公営企業会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 開かれた能率的な経営, ②実施計画への位置づけ 〇有 〇無, ③事業主体 ●市 ○その他, ④対象地区 〇我孫子 〇天王台 〇湖北 〇新木 〇布佐 ■全市, ⑤事業期間 平成19年度 ~ 平成30年度, ⑥担当職員数 3人 (換算人数 0.3人), ⑦事業費(人件費含む) 総事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 62302, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし, 基本計画地区別計画への位置づけ 〇有 ●無, 部門別計画への位置づけ (計画名) 我孫子市水道事業中期計画
(2) 目的: 水道経営の健全化のため、包括業務委託の着実な推進による官民連携効果で、サービスの維持向上と事業運営の効率化による諸経費の縮減化を進め、一層の経営基盤強化と利用者サービスの充実を図ります。
(3) 事業内容: 水道料金等の未納者に対し滞納整理(給水停止処分含む)を行う。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(5) 当該(開始)年度: 未収納額の減少
(6) 3年後: 未収納額の減少
(7) 最終(概ね5年後): 未収納額の減少
(7) 事業実施上の課題と対応: 独居老人世帯や0歳児のいる世帯など、保護が必要な世帯に対しては、市の担当部署と連絡を取り、給水停止は回避する。
(8) 施行事項: 実施内容費用
(9) 財源内訳: 国庫支出金 補助率 0%, 県支出金 補助率 0%, 起債 充当率 0%, 一般財源 5,299, 2,186, 2,186, 2,186
(10) 人件費等: 換算人数(人) 0.3, 正職員人件費 2,640, 嘱託職員報酬額 0, 臨時職員賃金額 0
(11) 単位費用(事業費/活動結果指標): 26.46千円/件, 49.24千円/%

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) (1)目標設定は適切か?
(6) (2)事業費削減の工夫をしているか?
(7) (3)目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

〇現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2151), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (2152), 課コード (0901), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.